

Linea

● 阪急ニュース・リニア ●

阪急電鉄に関するお問い合わせは、下記で受け付けております。

- 鉄道関係 阪急電鉄交通ご案内センター (平日)9:00~22:00 (土・日・祝日)9:00~19:00
TEL:0570-089-500(固定電話からは市内通話料金でご利用可能) 06-6133-3473
- 鉄道以外 阪急電鉄 広報部(広聴センター) 9:00~17:50(土・日・祝日はお休みをいただきます)
TEL:06-6373-5165 FAX:06-6373-5670
- ホームページからは 阪急電鉄 広報部(広聴センター) <https://dentetsu.hankyu.co.jp/goiken/>

本紙に掲載されているご案内等は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、阪急ニュース・リニアは、ホームページでもご覧いただけます。 <https://www.hankyu.co.jp/>

阪急ニュース・リニアは、HANKYUとお客様とのコミュニケーションスペースです。

2022年2月

新型コロナウイルス感染予防について

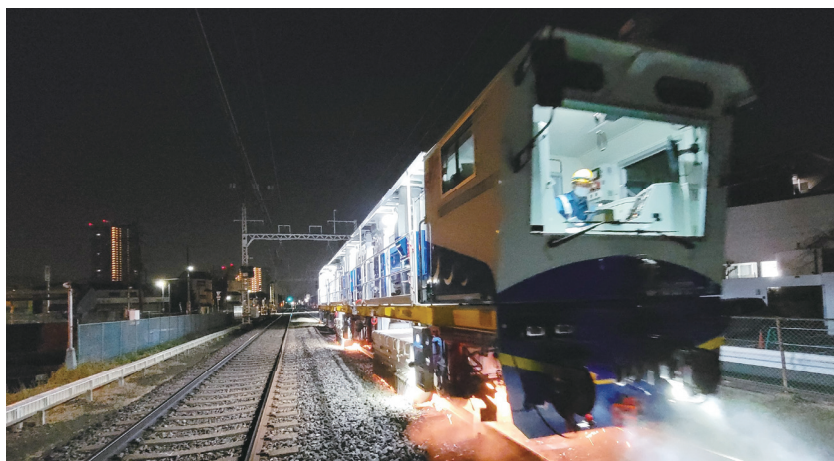
阪急電鉄では国土交通省より遵守することが求められている「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に基づいて、新型コロナウイルス感染症対策のため、係員による車内換気を目的とした車窓開放等、各種取組を実施しております。ご利用のお客様におかれましても感染症対策の観点から車内・駅構内でのマスクの着用、会話を控えめにすることへのご協力をお願いいたします。

乗り心地向上、騒音振動軽減の取り組み

レールは列車の車輪と接触することで、頭部が次第に摩耗し、波を打ったような状態や凸凹な傷が発生します。そのような状態で列車が走行すると、乗り心地が悪くなるばかりではなく、騒音振動の発生原因となります。それを改善するためには、レール頭部の凸凹を削り取り新品同様な形状に戻す必要があります。その役目を担うのがレール削正車です。日々の始業点検や定期的な検査を実施することで、最新機種機能を最大限発揮し、お客様に安心・快適に鉄道をご利用いただけるよう、さらなる乗り心地向上、騒音振動軽減への取組を続けてまいります。



2020年10月に更新したレール削正車



夜間作業にてレール削正を行う様子

事故や自然災害等に備えて、大規模な異常時対応訓練を実施しました

阪急電鉄では、事故や自然災害等の発生時、お客様を迅速かつ確実に安全な場所へ避難誘導するとともに、早期に設備の復旧に向けて、毎年、大規模な異常時対応訓練を実施しています。

今年度は、2021年11月9日に、平井車庫において、フェンスを突き破り線路内に侵入したトラックと走行中の列車が衝突・脱線し、猛暑の中で避難誘導を行うという想定の下、避難誘導の実施方法を検証しました。



避難誘導訓練の状況

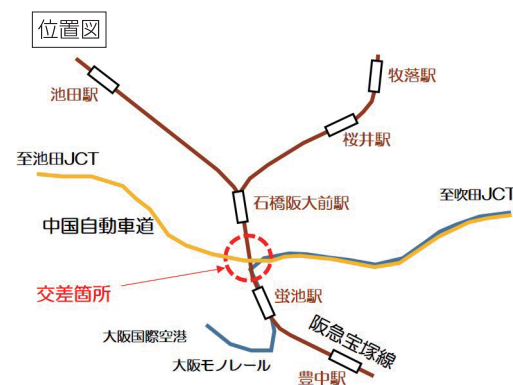


各設備・機器の復旧訓練の状況

鉄道上空の道路橋架け替え工事に伴う 当社の安全管理について

～中国自動車道リニューアル工事(NEXCO西日本実施)～

阪急電鉄では、NEXCO西日本が実施している中国道のリニューアル工事において、当社線路(宝塚線 蛸池駅～石橋阪大前駅間)との交差箇所の橋梁の架け替え工事に関する安全管理業務を受託しています。この橋梁の架け替え工事は、現在、中国道の上り線で実施しており、2022年3月に完了予定です。また、下り線は2022年12月～翌年3月に予定されています。



中国道リニューアル工事 (阪急交差部近傍での新しい橋桁の架設状況)

この工事は、鉄道営業線の直上作業となるため一層の安全対策が必要であり、これまでにNEXCO西日本と当社において施工方法や安全対策について協議を積み重ねてきました。いよいよ始まる架け替え工事では、夜間工事の工程調整や電車線の防護などを行い、NEXCO西日本と協力しながら、鉄道運行に支障をきたすことのないよう安全管理を徹底します。

阪急電鉄は、地域のインフラ整備・更新工事にも貢献し、より快適な沿線環境の整備に努めてまいります。